

# のお知らせ

## ●問い合わせ●

鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749

吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696

※鴻巣保健センターに車でお越しの方は、市役所  
駐車場をご利用ください

## 🔪 0歳～19歳の予防接種

市が委託する市内医療機関（15ページ参照）での個別接種となります。医療機関によって実施する種類が異なりますので、事前に各医療機関へお問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。  
市外の医療機関は助成の対象外となる場合があります。

### ■定期予防接種

予防接種法により実施しており、出生後や転入後に予防接種の案内を郵送しています。市から郵送された「予防接種と子どもの健康」や通知をよく読み、医療機関で予約してください。対象の年齢・期間であれば無料で接種できます。通知が届かない・転入し予防接種が済んでいない・市外での接種を希望している方はお問い合わせください。

予防接種の種類	対象年齢及び標準的な接種方法
ヒブ	生後2か月～5歳の誕生日前日【1～4回】
小児用肺炎球菌	
4種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ）又は不活化ポリオ	生後3か月～7歳6か月になる前日【4回】
B型肝炎	1歳の誕生日前日まで【3回】
BCG	1歳の誕生日前日まで【1回】
麻しん風しん混合（MR）	1期＝1～2歳の誕生日前日【1回】 2期＝平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ【令和3年3月31日までに1回】
水痘（水ぼうそう）	1～3歳の誕生日前日【2回】
日本脳炎	1期＝生後3か月～7歳6か月になる前日【3回】 2期＝9～13歳の誕生日前日【1回】 ※2期の予診票は9歳の誕生日の翌月に郵送。平成19年4月1日以前生まれの方は、20歳の誕生日前日まで接種可能
二種混合（破傷風・ジフテリア）	11～13歳の誕生日前日【1回】 ※予診票は11歳の誕生日の翌月に郵送
子宮頸がん	小学6年生～高校1年生相当の女子【半年間に3回】 ※市からの通知はありません

### ■任意予防接種

予防接種法に基づくものではなく、保護者の希望により接種するものです。

疾病予防と子育て支援を目的に以下のとおり助成しています。



予防接種の種類	対象年齢【助成回数】	費用
ロタウイルス	1価	生後6～24週【2回】 7,500円
	5価	生後6～32週【3回】 5,000円
おたふくかぜ	1歳～小学校就学前【1回】	3,500円
<b>New</b> 不活化ポリオ（下記参照）	平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ【令和3年3月31日までに1回】	5,000円

## New

### 不活化ポリオワクチンの一部助成

今年度から、小学校就学前年度のお子さんを対象に、不活化ポリオワクチン（5回目）の予防接種費用の一部助成を開始しました。対象者には、4月中に案内を郵送します。

**注意事項**／令和元年度までに4種混合又は不活化ポリオワクチンを4回接種しており、最終接種日より6か月以上の間隔が必要





# 保健センターからの

## 高年齢者の肺炎球菌(23価)予防接種

市が委託する市内医療機関(下記参照)での個別接種となります。医療機関へ予約し、医療機関・保健センターに備えの説明書をよく読んでから接種を受けてください。市外の医療機関では助成の対象外となる場合があります。

### ■定期予防接種

対象／①令和2年度(4月2日～令和3年4月1日)中に、65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方

※対象者に受診券(はがき)を4月中に郵送

②接種日当日に、60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいのある方(身体障害者手帳1級相当)

接種回数／1回 ※接種期限＝令和3年3月31日(水)

注意／対象①②とも過去に高齢者肺炎球菌予防接種を受けたことがある方は、市の助成を受けたか否かに関わらず、定期接種の対象となりません

費用／2,500円 ※生活保護世帯は受給者証持参で無料

持ち物／受診券、健康保険証、対象②の方は身体障害者手帳

### ■市独自の助成で行う任意予防接種

対象／①接種日当日に65歳以上の方

②接種日当日に、60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方(身体障害者手帳1級相当)

費用／4,100円(市内委託医療機関で接種した場合)

助成回数／市の助成を受けたか否かに関わらず2回の接種まで ※前回の接種から5年以上の間隔が必要

持ち物／健康保険証、対象②の方は身体障害者手帳

### ■すべての予防接種を実施する鴻巣市委託医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
北鴻巣クリニック	596-1423	多島小児科医院	548-3764
河野小児科医院	541-0146	はやしだ産婦人科医院	541-8000
小室クリニック	541-0020	吹上整形外科医院	548-5211

各医療機関が実施している予防接種の種類は、市ホームページで公開しているよ  
※医療機関は変更となる場合があります



### ■一部の予防接種を実施する鴻巣市委託医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
相原医院	569-1951	佐野医院	541-2888	ふたむら内科クリニック	540-6635
あおばクリニック	580-5670	サンプレジッククリニック鴻巣	540-0088	プライムクリニック	543-8888
赤見台整形外科・内科クリニック	595-1100	★清水こども医院	540-6360	ヘリオス会病院	569-3111
おおさきクリニック	580-7720	昭和クリニック	548-0025	ヘリオスクリニック	540-7320
大塚医院	541-0932	高橋胃腸科医院	542-5018	星野医院	542-8911
こうのす共生クリニック	540-6677	たけうちクリニック	594-7701	宮坂医院	569-0100
こうのす共生病院	541-1131	田嶋医院	548-6230	村越外科胃腸科肛門科	548-0048
鴻巣外科胃腸科	543-7770	坪山整形外科	548-0052	山口内科クリニック	541-0215
鴻巣第一クリニック	542-5566	中村医院	541-1331	山田ハートクリニック	540-4180
鴻北クリニック	595-3733	仁科整形外科	543-7099	湯本フラワー通りクリニック	595-1711
埼玉県済生会鴻巣病院	596-2221	★ひまわりこどもクリニック	544-5600	わたまクリニック	541-5756
埼玉脳神経外科病院	541-2800	平野産婦人科医院	548-4422		
斎藤外科胃腸科医院	541-4345	吹上共立診療所	548-3865		

★＝高齢者肺炎球菌以外はすべて実施



# 保健センターからのお知らせ

鴻巣保健センター(☎543-1561・FAX 543-5749) 吹上保健センター(☎548-6252・FAX 549-2696)

## いつまでも自分の歯でおいしく食べよう！ 歯科健診のご案内

早期のむし歯や歯周病は自覚症状が少ないため、気付かないうちに進行してしまうこともあります。歯科健診(問診、むし歯・歯周病等の検査)を受け、大切な歯を守りましょう。

### はたち 20歳の歯科健診

実施期間／4月15日(水)～令和3年3月31日(水)

※休診日を除く

対象／健診当日に市内在住で、20歳の方  
(平成12年4月2日～平成13年4月1日  
生まれ) ※年度内1人1回まで

費用／無料

持ち物／受診券(はがき)、健康保険証

※受診券は対象者に郵送

申込み／市ホームページに掲載の実施医療  
機関へ直接

問い合わせ／鴻巣保健センター

### 40歳からの歯科健診

実施期間／令和3年3月31日(水)まで

※休診日を除く

対象／健診当日に市内在住で、40歳以上の方  
(昭和56年4月1日以前生まれ) ※年度内1人  
1回まで。治療中の方はご遠慮ください

費用／400円(受診時に医療機関窓口で支払い)

※生活保護世帯の方は受給者証持参で無料

その他／申込み時に実施医療機関一覧表を配布し  
ます

申込み・問い合わせ／鴻巣・吹上保健センターへ  
電話又は窓口

## 第5回 鴻巣市8020よい歯のコンクール 参加者募集

とき／6月21日(日) ところ／鴻巣保健センター

対象／次のすべてを満たす方

○4月1日現在、市内在住の80歳以上で、自分の歯が20本以上ある健康な方

○当コンクールで表彰経験の無い方

内容／北足立歯科医師会による審査及び表彰式

申込み・問い合わせ／6月5日(金)までに鴻巣保健センター



## パパとママのアロママッチョ教室

とき／5月16日(土) 9時30分～12時

ところ／吹上保健センター

対象／令和元年6月～11月生まれのお子さんと両親

定員／親子20組(先着順)

内容／母＝アロマでリラックス・ベビーマッサージ・離乳食講座

父＝筋トレで目指せミラクルボディ・絵本の読み聞かせ・パパのための食講座

その他／未就学児の兄・姉の託児あり(定員有り)

費用／無料

申込み・問い合わせ／4月20日(月)～5月8日(金)の9時～17時に電話で吹上保健センター



人事異動（副部長級以上）についてお知らせします。

## 【部長級】

○財務部長／田口義久 ○こども未来部長／田口千恵子  
 ○健康福祉部長／高木啓一 ○都市建設部長／山崎勝利  
 ○会計管理者／大塚泰史 ○監査委員事務局長／関根和俊  
 ○市民生活部長／清水 洋 ○教育部長／齊藤隆志  
 ○議会事務局長／岡田和弘 ○吹上支所長／細野兼弘

## 【副部長級】

○総務部副部長／藤崎秀也 ○財務部副部長兼収税対策課長／関根則男  
 ○市民生活部副部長／関口泰清 ○健康福祉部副部長／木村勝美  
 ○環境経済部副部長／高坂 清 ○環境経済部副部長兼農業委員会事務局長／堀越延年  
 ○川里支所長／山縣一公 ○教育部副部長／清水千之  
 ○議会事務局長次長兼議会総務課長／森田慎三  
 ○市民生活部参事兼危機管理課長／小川哲夫  
 ○こども未来部参事兼こども応援課長／染谷秀幸

○都市建設部参事兼都市計画課長／矢部正樹 ○教育部参事兼生涯学習課長／田島盛明  
 ○市長政策室参事兼総合政策課長／武田昌行 ○財務部参事兼税務課長／谷 広明  
 ○財務部参事兼資産管理課長／五十嵐剛 ○健康福祉部参事兼福祉課長／沼上 勝  
 ○健康福祉部参事兼介護保険課長／矢澤欣子 ○参事兼会計課長／高子英江  
 ○教育部参事兼中央公民館長／島村信行

## 【新採用】

○環境経済部副部長／外島洋志男

## 【令和2年3月31日付退職】

○市民生活部長／中島章男 ○こども未来部長／永野和美  
 ○教育部長／佐藤康夫 ○吹上支所長／瀬山慎二  
 ○議会事務局長／吉田隆一 ○環境経済部副部長／平井敏一  
 ○吹上支所副支所長／大澤昌弘 ○市民生活部参事兼市民課長／松本笑美子

## 健康生活

### 高齢者の肺炎について教えてください

肺炎とは、呼吸により体内に入った酸素が血液中に溶け込み、全身に送られるように機能している肺の末端組織の「肺胞」と呼ばれる部分が炎症を起こすことです。肺炎は、日本人の死因の第3位となり、肺炎で亡くなる人の約98%が65歳以上の高齢者となっています。

は控えましょう。

### 予防のために

「肺炎球菌ワクチン」の定期予防接種を受けましょう

肺炎球菌は、肺炎の原因になることがもっとも多い細菌です。鼻やのどの粘膜などに定着し、元気なときは無症状ですが、免疫力が落ちると肺炎などの感染症を引き起こします。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による感染症を予防するワクチンで、重症化を防ぐ効果があります。また、敗血症や髄膜炎などの感染症の約80%に予防効果があります。保険適用外ですが、65歳以上の方を対象に公費補助があります。

毎日の感染予防も大切です。外出時はマスクを着用し、帰ったら手洗い・うがいを忘れずに行いましょう。菌が付着している可能性があるため、マスクは毎日新しいものを使いましょう。

また、食後の口腔ケアを欠かさず、口のなかを常に清潔にしておくことで細菌の数が減り、誤嚥をしても肺炎になるリスクを減らすことができます。

生活習慣を見直し免疫力を高めましょう  
 栄養バランスの取れた食事を摂り、十分な睡眠、適度な運動を行いましょう。規則正しい生活を続けることで、おのずと免疫力は高まります。持病があったり、運動制限がある方は無理のない範囲にしましょう。

たばこは免疫力を下げる原因になるので、禁煙も大切な予防策になります。

(一般社団法人 鴻巣市医師会)



高齢者は、飲み込む力が弱まっているため、食べ物が気管に入ってしまう「誤嚥」が多くなります。また、若い人よりも唾液が少ないことから、口の中に多くの細菌があり、細菌が食べ物のカスや唾液とともに気管から肺へと到達して起こる肺炎が「誤嚥性肺炎」です。食事の際は、ゆっくり、少量ずつ、正しい姿勢で、よく噛んで食べましょう。また、テレビを見ながらやおしゃべりしながら

### 高齢者にみられる肺炎のひとつ「誤嚥性肺炎」

